

## はじめに

初めまして。私は皇王具堂で修業しています陽地川瑞喜（ひじかわみづき）と申します。

大和の祈り言葉に興味を持ち、さらには手に取ってくださったこと

心より感謝申し上げます。

この祈り言葉を通して、あなたの人生がより豊かなものとなりますように。

## 祈り言葉を唱える前に

祈り言葉を唱える前に、まずは心の準備を行いましょう。。

出来る事ならば祈り専用の場所があると良いのですが.....それは中々難しいでしょう。

代わりに、あなたにとって安らげる場所へ行きましょう。

そしてその場所の一角を指定します。

そこに対して「祈りを行う場所」というイメージを強く頭に思い描きましょう。

人によってはそれは「神社」「お寺」「教会」だったり「魔法陣で囲まれた聖域」だったりするでしょう。あなたにとってしっかりとくるイメージを描いてくださいね。

さて、イメージが終わりましたらそこへ入り、祈り言葉を取り出しましょう。

端末にダウンロードしたものでも、紙に印刷したものでも何でも構いません。

(個人的には印刷がおすすめです)

そして、読み上げる前に、まず一度じっくりと祈り言葉の全体を見ます。

古語で書いてあるものなので意味がとりにくいでしょう。ですので対応する現代語訳も見てください。

今からあなたが何の祈りを捧げようとしているのかを確認し、頭にイメージの草案を構築します。

それができたら、呼吸を整えます。

「私の祈りの力は凄い。私には力がある」

そう心で唱えた後、祈り言葉を読み上げます。

声の大きさは問題ではありません。あなたの好きな声量で唱えてください。

それよりも、イメージを重視。

唱えている間、その祈り言葉の内容がドラマやアニメのように映像で浮かぶのが理想です。(できなくても大丈夫です。効果はありますから自分を責めないでください。)

唱え終わりましたら、再び呼吸を整えてから祈り言葉をしまい、そこから出ます。

(もし複数の祈り言葉を同時に唱えたい場合は、出ずに続けていただいて結構です。)

お疲れさまでした。これにてお祈りは終了です。

祈り言葉に関する補足も是非目を通してくださいね。

## 祈り言葉に関するQ&A

Q.毎日唱えなきゃダメ？

A.祈り言葉、毎日唱えなければならないとかそういった決まりはありません。

逆に、唱えたらそのこと自体を忘れてしまっても構わないぐらいです。

潜在意識は優秀です。あなたが忘れても、下した命令は必ず実行してくれます。

もちろん、毎日唱えるのも効果的ですね！

Q.途中で言い間違えてしまいました。最初からやり直しですか？

A.もし途中で言い間違えた場合、その場で言い直しても大丈夫ですし意味が変わらない些細な間違いならそのまま続けても問題ありません。

一言一句間違えずに唱えないと効果がないとかそんなことはありませんので安心してくださいね。

どうしても気になるなら読み直しても大丈夫です。

Q. イメージが中々湧いてこないんだけど.....

A. それでも構いません。続けてください。あなたの祈りの力を信じるだけで大丈夫です。

Q. 邪魔するイメージばかり浮かびます

A.一度心を落ち着けましょう。祈り慣れてない人に良くあることですから気にしないでください。消えるまで待つか、何度も根気強くやっているると消えていきます。そのときにはそんなことがあったことさえ忘れていきますよ。

Q. 神社やお寺で唱えてもいいですか？

A. 神や仏に対する祈りではないので、やめた方が良いでしょう。その際はおまけに記載してある「あわのうた」か「ひふみ祝詞」もしくは神社ならば「大祓詞」お寺ならば「般若心経」が良いかと思われます。

Q.潜在意識に祈る.....ってどうすればいいの？

A.個人によってイメージは違いますが、一例をあげるならばもう一人の自分が自分と向かい合わせに立っていて、その自分に祈り言葉を捧げる。もう一人の自分は笑顔でうなずきながらそれを聞いている。

とかでしょうか。高次存在はあなたの守護霊とかですね。信じてない人の場合はあなたの潜在意識にだけに祈っても問題ありませんよ。

